

- 問1 遣唐使の航路は、当初朝鮮半島沿岸を通る安全な「北路」が使われていましたが、やがて東シナ海を横断する危険な「南路」へと変更されました。航路が変更された背景に関する説明として最も適切なものを選びなさい。（2021年 宮崎県公立入試 類似）

1. 新羅が日本に対して友好の証として東シナ海の新しい航路を譲渡したため。

2. 大型船の造船技術が向上し、東シナ海を横断する方が安全で短時間で到達できたため。

3. 日本が唐や新羅と対立したことで、朝鮮半島沿岸の安全な航路を通行できなくなったため。

4. 唐の都が東シナ海沿岸に移転したことで、都での労役や特産品の納入になったため。
- 問2 奈良時代の税制では、田地に対して課される「租」のほか、17歳から65歳の男子に課される「調」、21歳から65歳の男子に課される「庸」などの重い負担がありました。こうした状況下で、政府が「墾田永年私財法」を制定した直接的な目的として最も適切な説明はどれか。（2024年 静岡県公立入試 類似）

1. 戸籍に基づいた土地の配分制度を強化し、6歳以上の男女に与えられる口分田の面積を全国一律に拡大するため

2. 全ての土地を国家の管理下に置き直すことで、有力な貴族による土地の独占を防ぎ、公平な徴税を行うため。

3. 土地の私有を認めることで人々の開墾意欲を高め、不足していた田地を増やして税収を安定させるため。

4. 地方の農民に土地を分け与えることで、南路を利用する方が便利になったため。
- 問3 古代の律令制度において、戸籍に基づいて人々に割り当てられた「口分田」に関連し、その土地の面積に応じて収穫した稲を納める義務があった税の名称を答えなさい。（2025年 岐阜県公立入試 類似）

1. 庸

2. 公事

3. 租

4. 調
- 問4 奈良時代、聖武天皇の時代を中心に栄えた文化について、仏教の影響を強く受け、唐の文化やシルクロードを経由した西アジアなどの影響も取り入れた、国際色豊かな文化の名称として正しいものを選びなさい。（2024年 埼玉県公立入試 類似）

1. 弘仁・貞観文化

2. 国風文化

3. 飛鳥文化

4. 天平文化
- 問5 島根県の伝統芸能である石見神楽には、ヤマタノオロチ退治などの演目があります。これらの演目の題材となっている日本神話が記された、奈良時代に成立した歴史書はどれか。（2020年 島根県公立入試 類似）

1. 懷風藻

2. 古事記

3. 万葉集

4. 日本書紀
- 問6 律令時代の政治体制において、地方を統治するために中央から派遣された「国司」の説明として、その役割と背景を正しく述べているものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 鎌倉幕府によって国ごとに設置され、主に軍事や警察の役割を担い、国内の武士を統制した。

2. 荘園や公領の管理のために幕府から任命され、年貢の徴収や土地の管理、治安維持を行った。

3. 明治維新後の廃藩置県により、中央政府から各県に派遣されて地方行政の最高責任者となった。

4. 中央政府から派遣され、現地の有力豪族が任命された郡司を指揮して、地方の行政・司法・徴税を司った。
- 問7 万葉集の内容について、他の時代に編纂された和歌集と比較した際に見られる際立った特徴として適切な説明はどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）

1. 紀貫之らによって、すべて平仮名を用いた繊細で優美な表現のみでまとめられている点

2. 全編が仏教の教えを広めるための宗教的な目的で構成されている点

3. 後鳥羽上皇の命令によって、武士の台頭に対抗する公家文化の象徴として編纂された点

4. 天皇や貴族だけでなく、防人や農民など幅広い階層の人々の歌が収録されている点
- 問8 743年に制定された墾田永年私財法が、その後の日本の社会に与えた影響を説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。（2019年 新潟県公立入試 類似）

1. 全ての土地を国家が管理する公地公民の原則がより強固になり、農民には一定の土地が平等に割り振られる班田収授の仕組みが完成した。

2. 全国規模の土地調査が行われるようになり、土地の広さや収穫量を石高という単位で統一して管理する仕組みへと変化した。

3. 開墾した土地の永久私有が認められたことで、貴族や寺院は勢力を広げるため大規模な開墾を進め、荘園と呼ばれる私有地が形成されるきっかけとなった。

4. 土地の所有権が三世代に限定されたため、農民たちは返還時期が近づくと働く意欲を失い、かえって土地の荒廃が進む原因となった。
- 問9 日本の歴史における地方統治の仕組みについて、律令国家が成立した時期の状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。（2021年 静岡県公立入試 類似）

1. 九州沿岸の防衛を強化するため、中央政府から派遣された国司が、防人として現地に留まって国境を警備した。

2. 地方の有力な豪族が国司として任命され、中央政府から派遣された郡司とともに、土地の私有化を進めた。

3. 鎌倉幕府によって任命された守護が、各地の国司と協力して軍事や警察の役割を果たし、二重の支配体制を築いた。

4. 中央政府から派遣された国司が、地方の有力豪族が任命された郡司を指揮して、行政や徴税を行った。
- 問10 重要文化財（建造物等）の指定件数に関する統計において、東京都や京都府に次いで全国3位の約1500件を記録している県があります。世界最古の木造建築物である法隆寺などの古い寺院が数多く存在し、かつて日本の政治の中心地であった歴史を持つこの都道府県はどこですか。（2016年 長野県公立入試 類似）

1. 和歌山県

2. 奈良県

3. 滋賀県

4. 大阪府
- 問11 古代日本の国づくりの過程で整備された、刑罰に関する決まりである「律」と、政治の仕組みや人々の義務について定めた「令」から成る法体系について、そのモデルとなった国として正しいものはどれですか。（2015年 高山県公立入試 類似）

1. 清

2. 唐

3. 元

4. 宋
- 問12 奈良時代の743年に出された、新しく開墾した土地の永久私有を認める法律と、その法律が日本の社会に与えた影響について、正しい説明はどれか。（2019年 長野県公立入試 類似）

1. 三世一身の法が制定されたことで、三代にわたる土地の私有が認められ、農民の開墾意欲が永続的に維持されるようになった。

2. 墾田永年私財法が制定されたことで、貴族や寺院による大規模な土地の私有が進み、荘園が広がるきっかけとなった。

3. 太閤検地が実施されたことで、土地の所有者が確定し、年貢を納める責任者が明確になった。

4. 班田収授の法が制定されたことで、農民に口分田が与えられるようになり、公地公民の原則が確立された。